

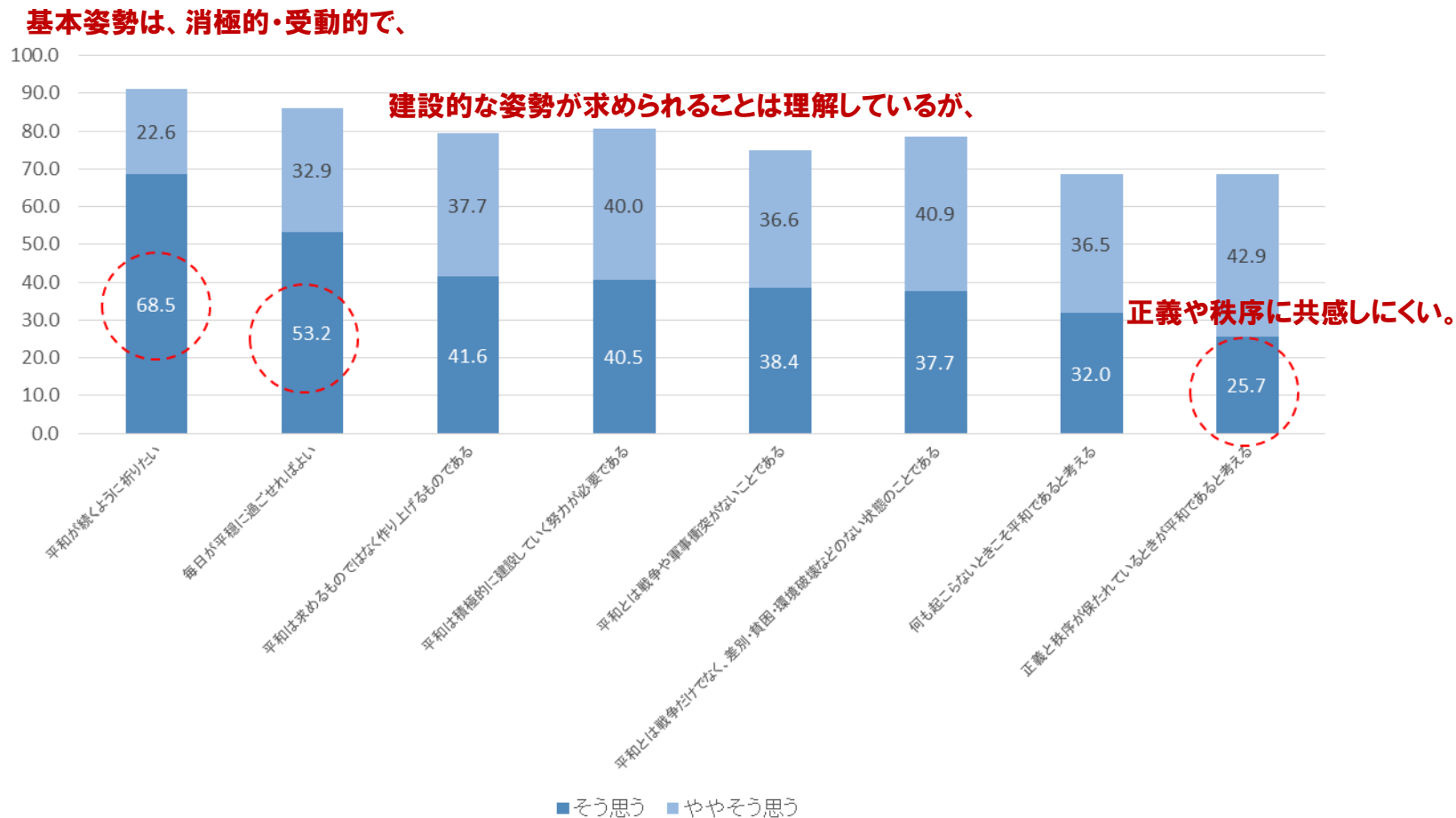
日本人の平和観に関する調査 調査報告書

2015年8月20日

調査設計

調査目的	日本人の平和観について調査し、今後の平和観の要請を平和構築への関与の方向性への知見を得る
調査手法	インターネット調査（インテージ・ネットモニター使用）
調査エリア	全国
対象者	【スクリーニング】全国15歳以上75歳未満の男女個人 設問数：5問以内 回収数：20000人以内 【本調査】 全国15歳以上75歳未満の男女個人1200サンプル 性(2) × 年齢(10歳刻み：6区分) × 平和観2類型 = 24セル 各セル50サンプル ※対象除外業種・・・マスコミ・広告・新聞・放送業
聴取項目	<u>スクリーニング調査5問</u> ・性、年齢、平和観、憲法改正への意見 <u>本調査32問 ※弊社カウントによる</u> ・平和観 ・背景要因 ・トピック反応(憲法改正、集団的自衛権等) ・倫理観、日本人意識 ・属性項目（未既婚・子供有無・職業・学歴・兄弟姉妹・世帯年収 等）
調査時期	スクリーニング調査 2015年7月8日(水) ～ 2015年7月10日(金) 本調査 2015年7月15日(水) ～ 2015年7月17日(金)

日本人の平和観

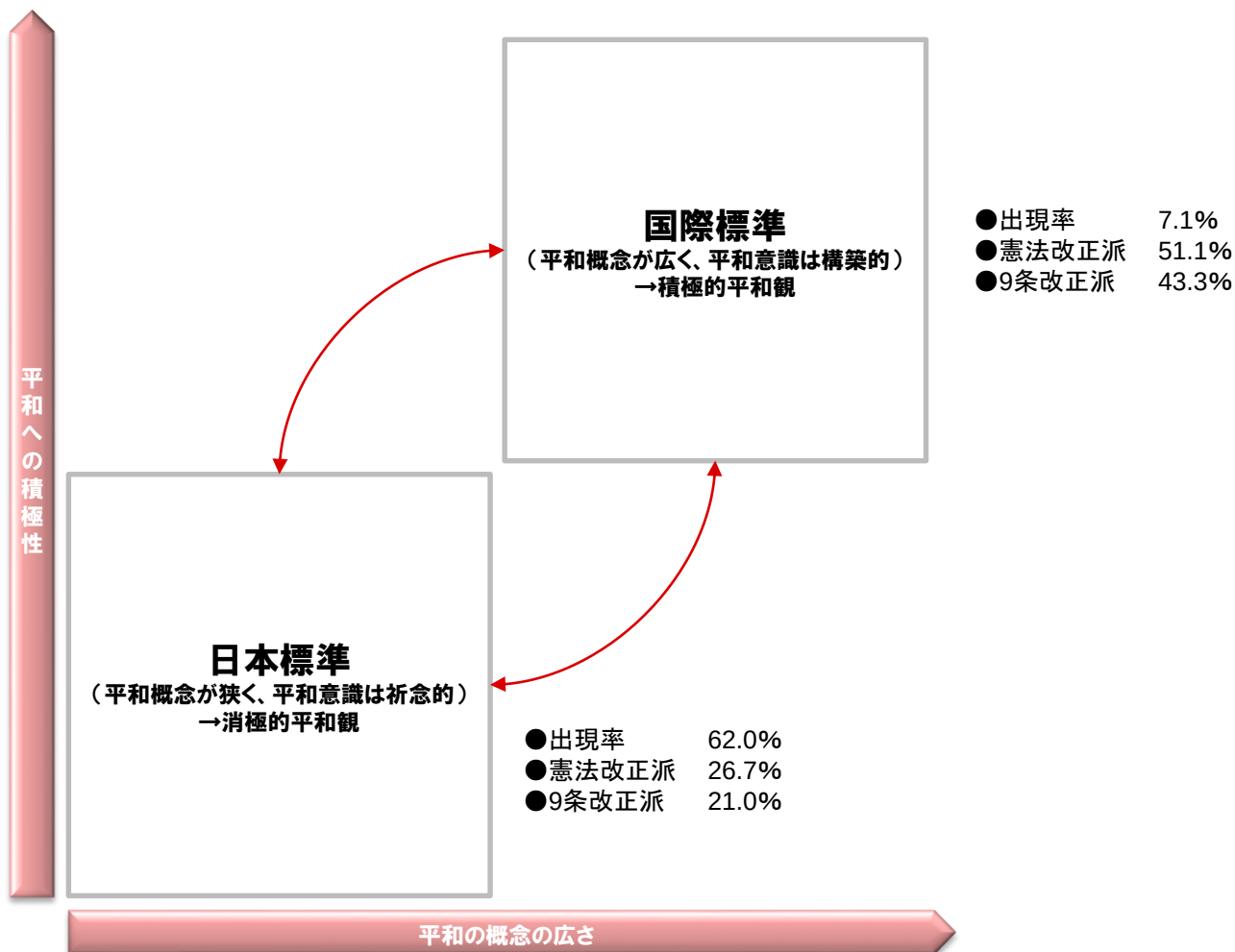


平和観類型化のための軸



平和観による類型化

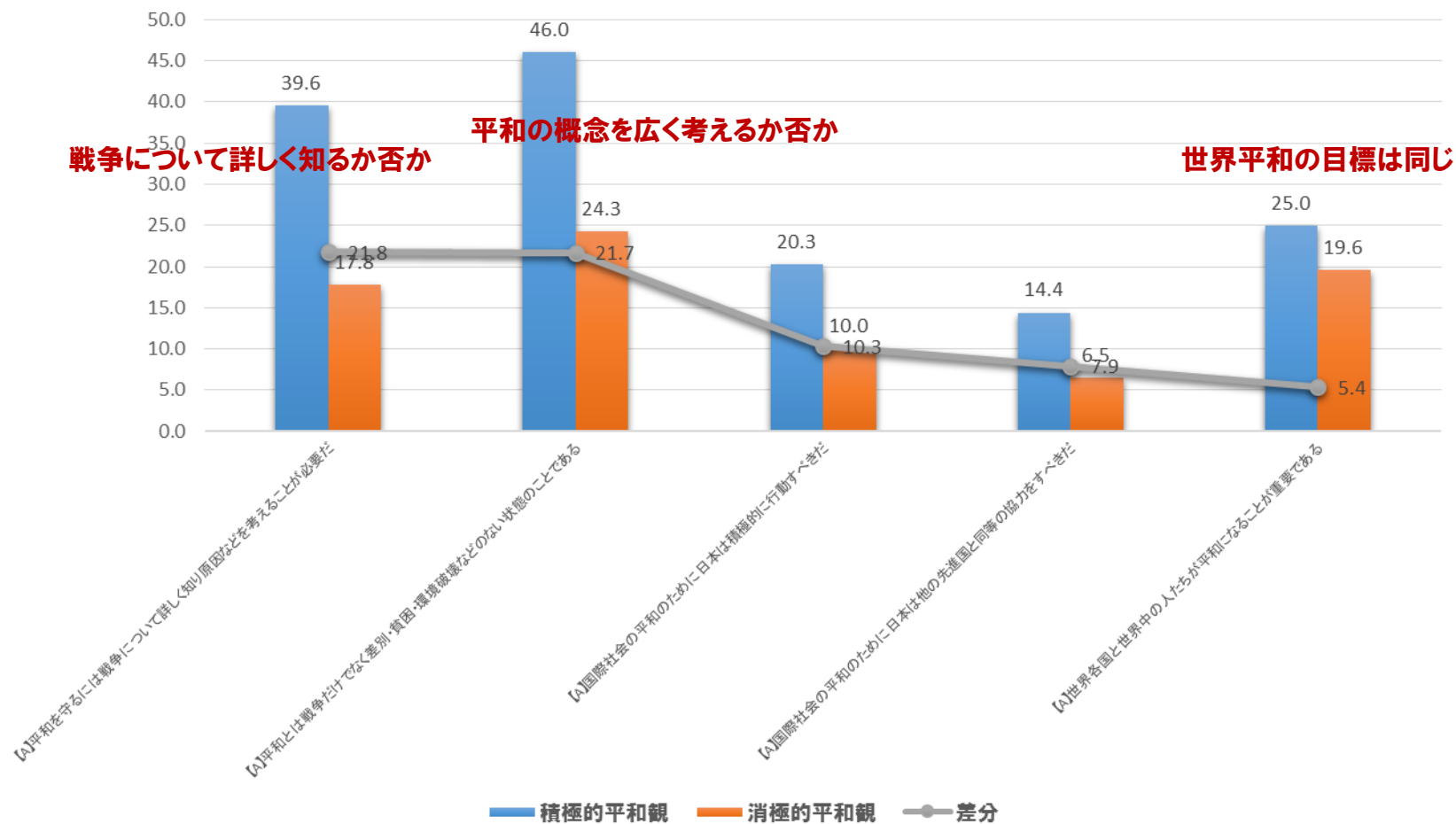
本調査ではこの2つのグループをそれぞれ同サンプル集めて比較し、その平和観のあり方と背景を明らかにしていく。



2つの類型の差異①

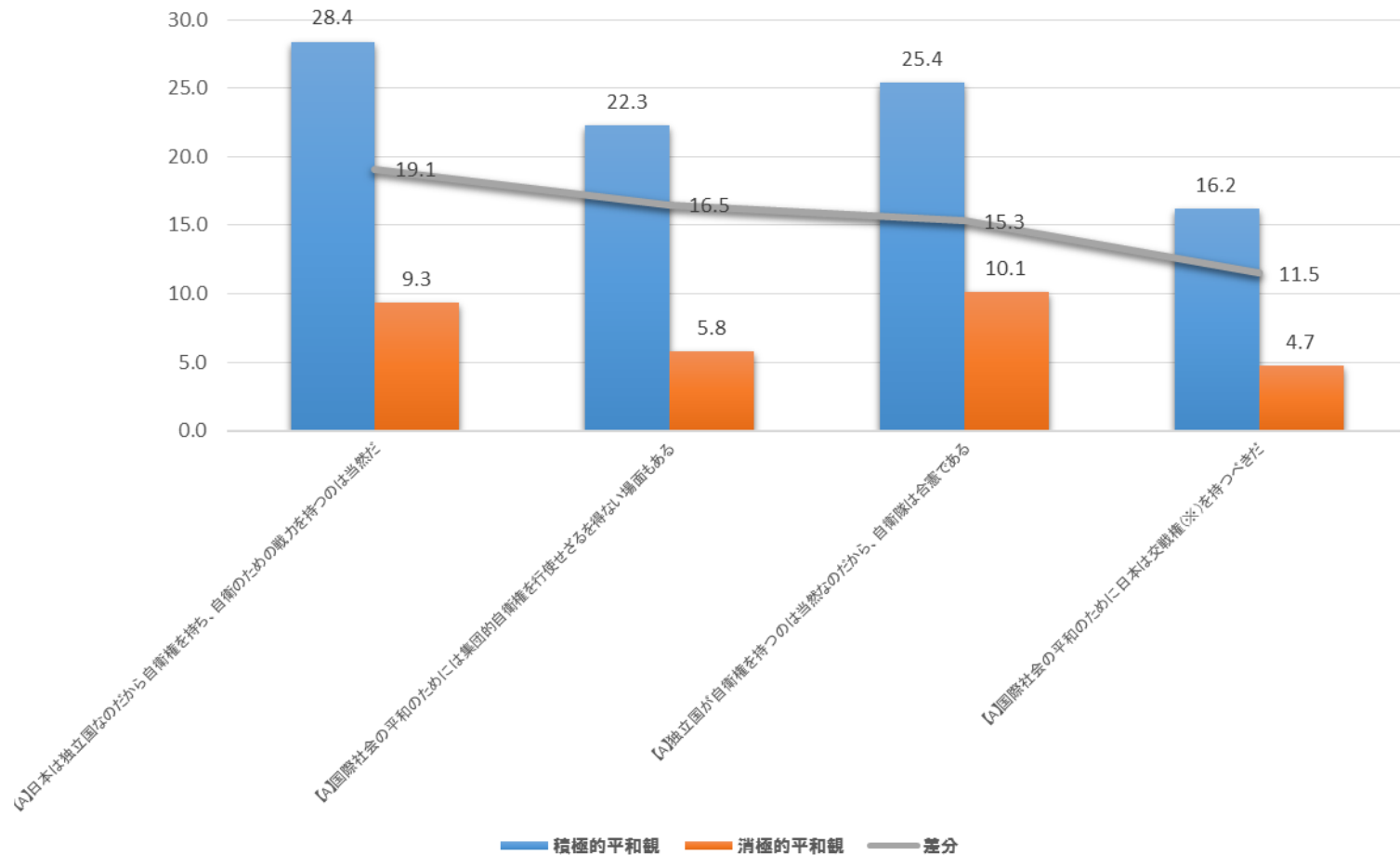
日本国憲法の前文を掲示して質問し、以下の【A】に近いと考える者の割合を表示している。

2類型の差異は「戦争について学ぶ意志」「戦争意外にも平和を毀損する不幸は多いという認識」において大きい。



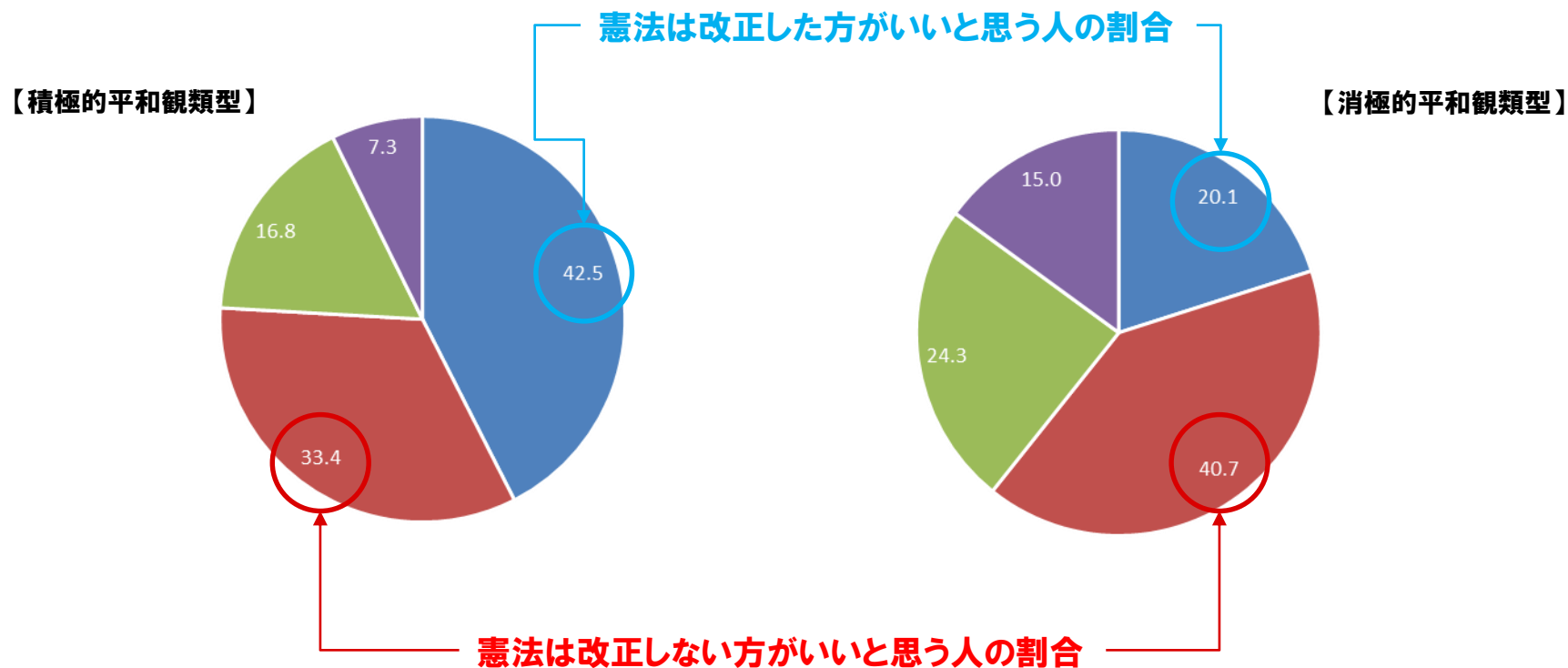
2つの類型の差異②

憲法第9条及び交戦権についての一般的説明文を掲示して質問し、以下の【A】に近いと考える者の割合を表示。
2類型の差異は、自衛権の自明性、集団的自衛権の行使への共感において大きい。交戦権についての差異は小さい。



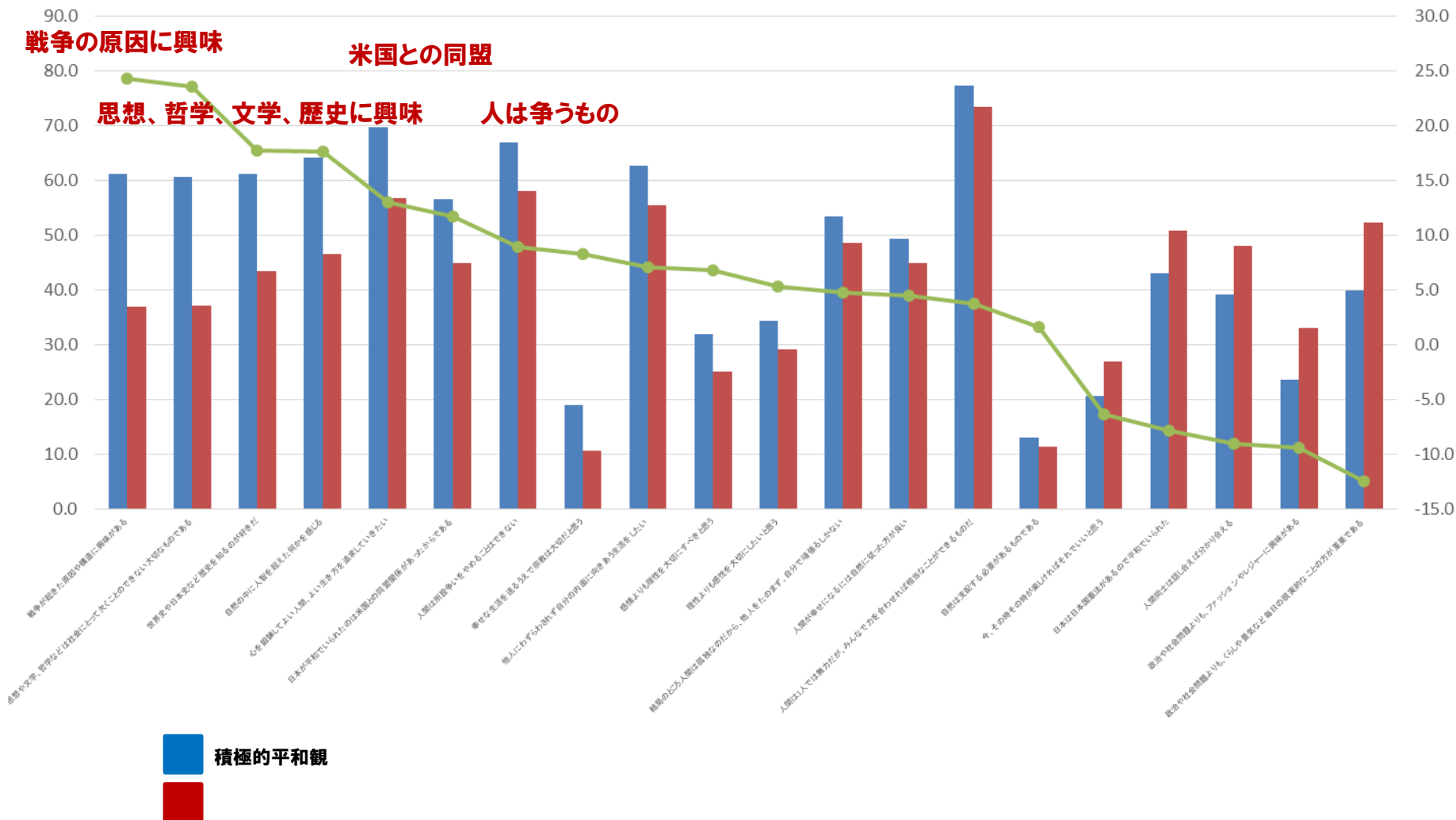
2つの類型の差異③

総じて積極的平和観類型の者は憲法改正に肯定的であり、消極的平和観類型の者はそれに否定的な傾向がある。
積極的平和観類型の者も、3割は憲法改正に慎重な態度である。



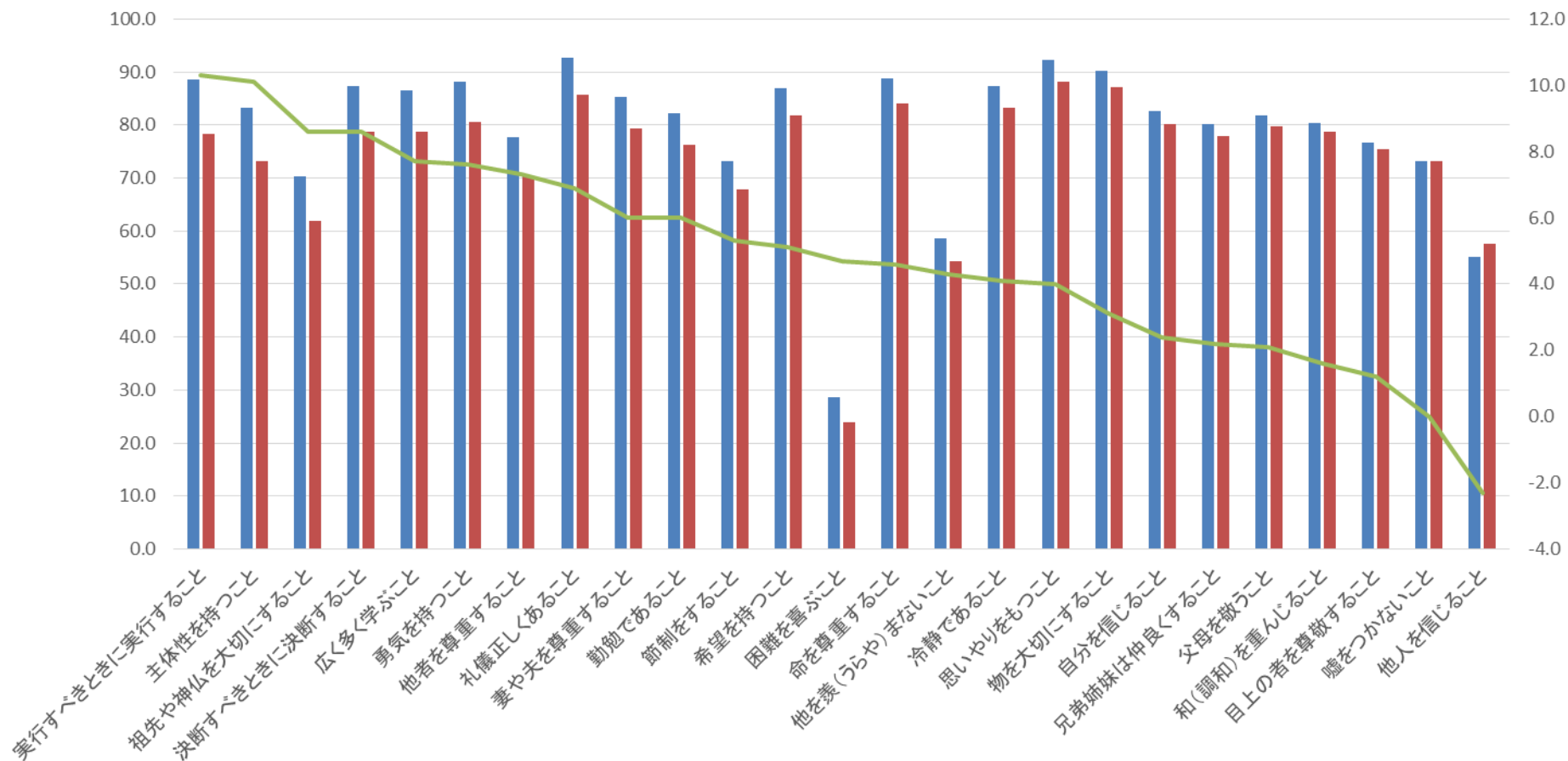
2類型の背景にある価値観

2類型の背景にある価値観の差異において顕著なのは、学究的態度、合理的思考、客観的態度と言えるのではないか？



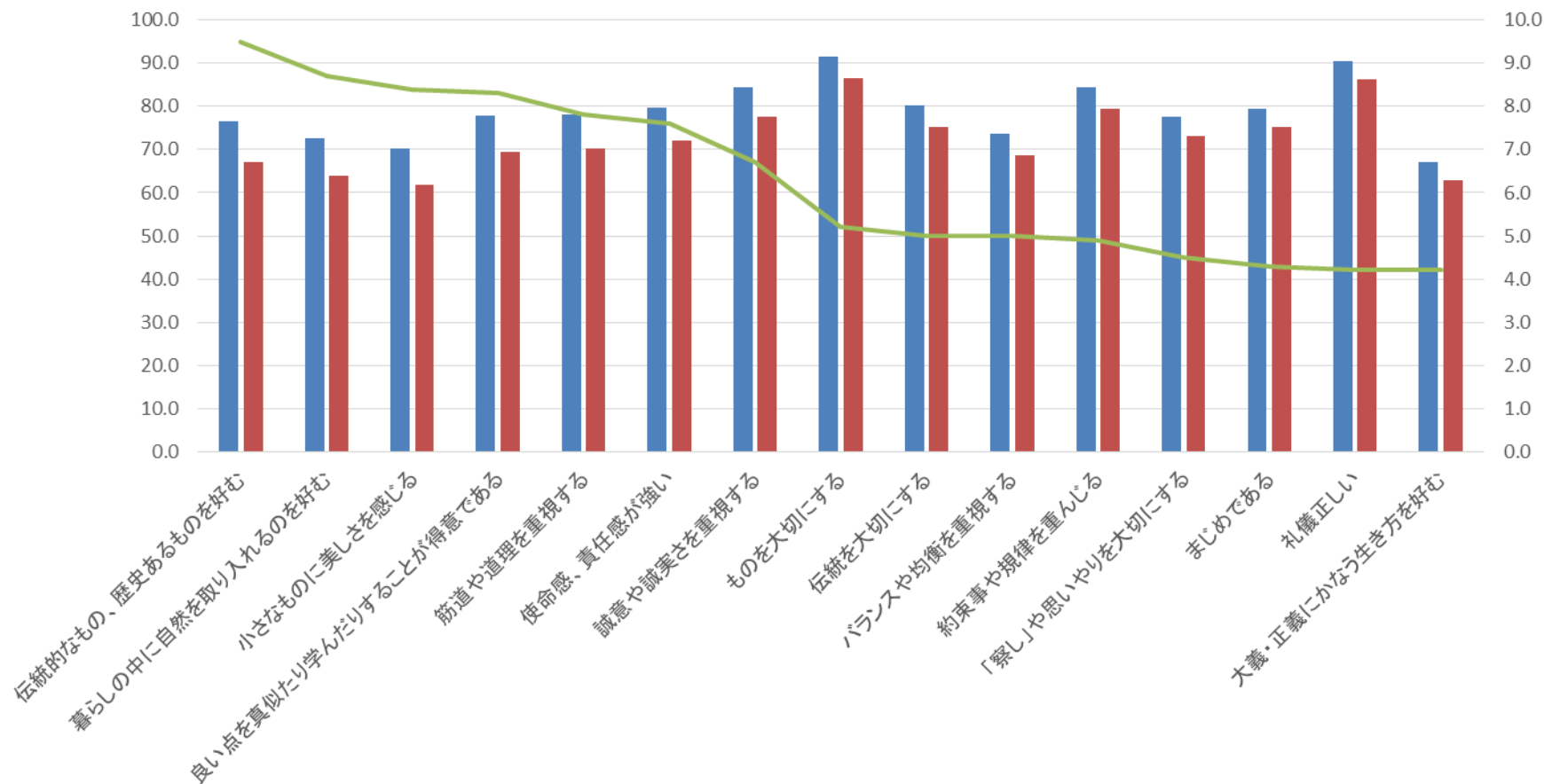
2類型の倫理観における差異

2類型の倫理観の差異で顕著なのは「実行」と「主体性」である。また「祖先や神仏の重視」における差異も大きい。



2類型の日本人意識における差異

2類型の日本人意識の差異が4ポイント以上の項目を列挙してみる。差異は「伝統」「歴史」「学び」への態度と言えそうである。





スクリーニング調査結果

回答者構成

●スクリーニング調査は、男性10代・20代を除き、性別年齢構成比がほぼ均等に回収できている。

表頭：* 性年代

■ 男性15-19歳

■ 男性50-59歳

■ 女性30-39歳

■ 男性20-29歳

■ 男性60-74歳

■ 女性40-49歳

■ 男性30-39歳

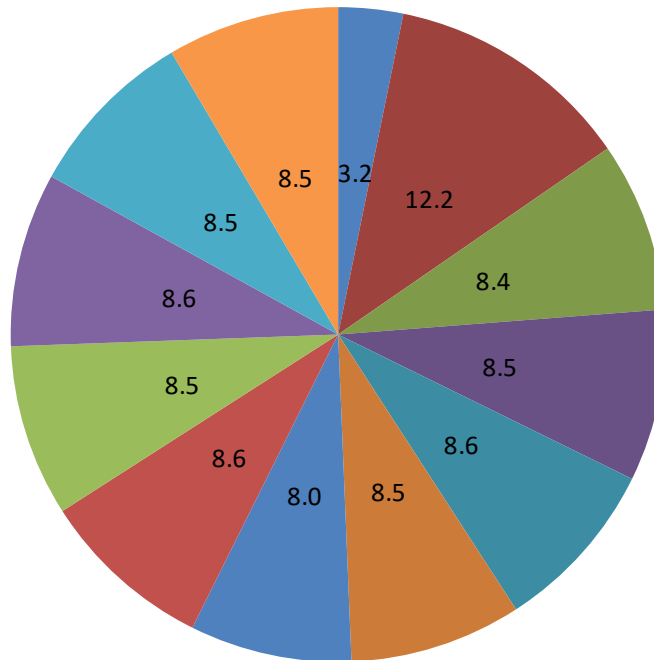
■ 女性15-19歳

■ 女性50-59歳

■ 男性40-49歳

■ 女性20-29歳

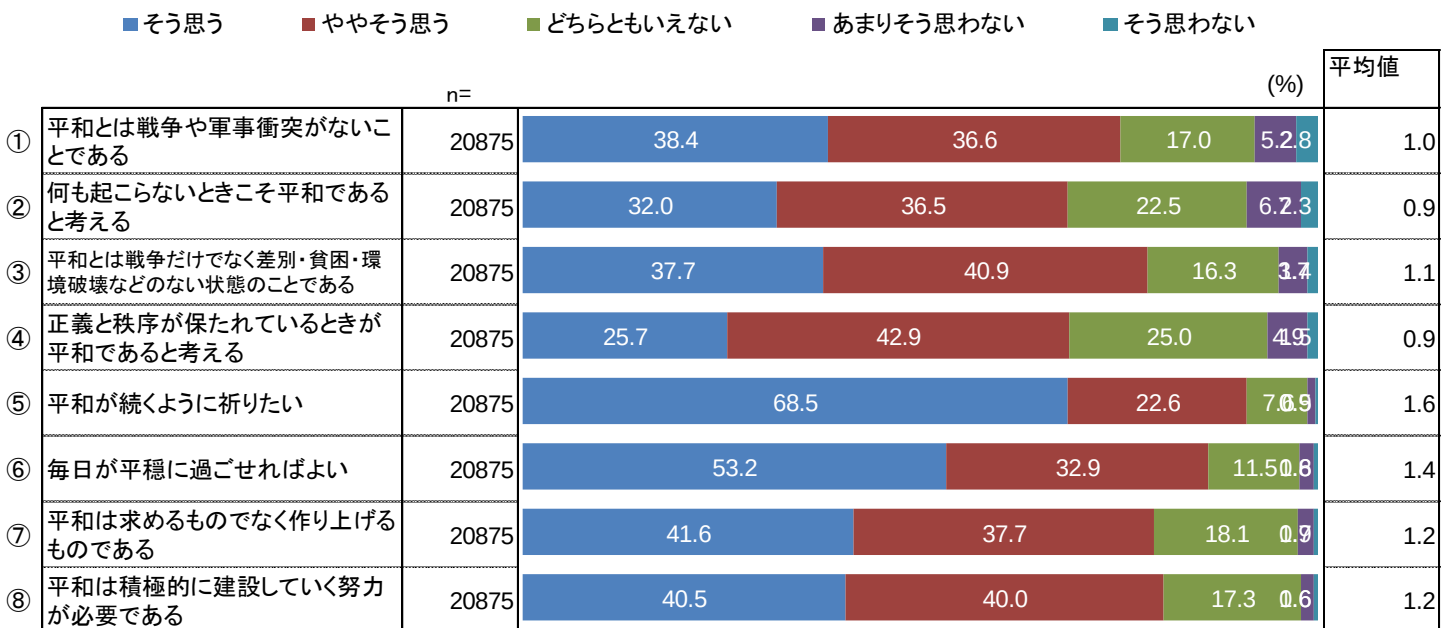
■ 女性60-74歳



平和観

● 平和観については、下記の8指標で聞いた。いずれも『そう思う(そう思う+ややそう思う)』が68%以上を占めており、特に「平和が続くように祈りたい」では9割以上を占めている。

表頭: Q3 次のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近いものをお答えください。(回答は1つ)

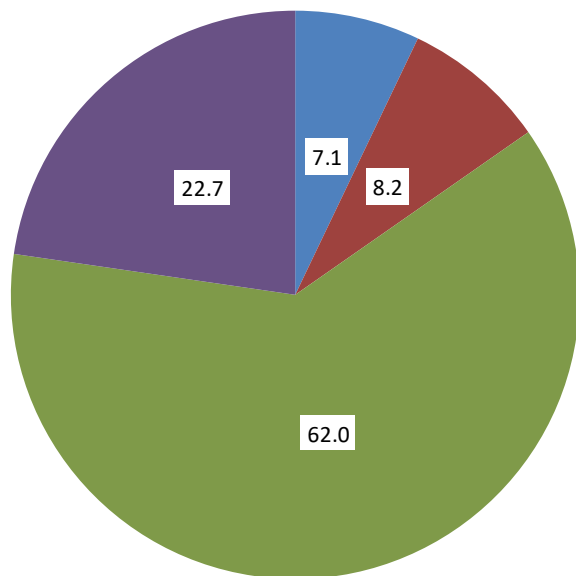


平和観の類型

● 平和観8指標の回答結果から下記手法で平和観の類型化を行った。この結果、日本人には消極的平和観（狭い・消極）が多いことがうかがえる。なお、積極的平和観（広い・積極）は、性別では男性の方が高い。

表頭：平和観4類型

■ 広い・積極 ■ 狭い・積極 ■ 狭い・消極 ■ 広い・消極



<類型化の手法>

- ・Q3①～④は平和についての視野の広い・狭いを、Q3⑤～⑧は平和についての積極性を問う指標として設定した。
- ・得点計算は、Q3①②⑤⑥は「そう思う」を-2点、Q3③④⑦⑧は「そう思う」を+2点として計算
- ・「狭い・広い」は、Q3①～④の得点合計の中央値(0点)で区分にした
- ・「消極・積極」は、Q3⑤～⑧の得点合計中央値(0点)で区分にした

表頭：平和観の4類型

■ 広い・積極 ■ 狭い・積極 ■ 狭い・消極 ■ 広い・消極

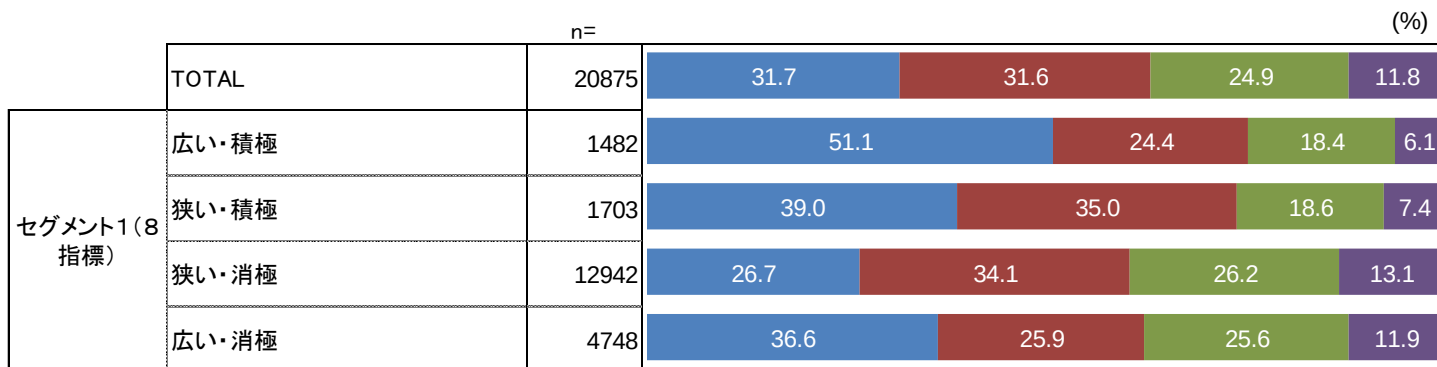
		n=	(%)			
* 性年代	TOTAL	20875	7.1	8.2	62.0	22.7
	男性15-19歳	662	9.5	9.4	56.3	24.8
	男性20-29歳	2545	9.3	10.6	60.3	19.8
	男性30-39歳	1762	9.1	8.8	61.9	20.2
	男性40-49歳	1775	7.9	9.1	60.6	22.4
	男性50-59歳	1791	8.3	9.7	60.5	21.6
	男性60-74歳	1766	9.8	12.6	58.4	19.3
	女性15-19歳	1675	6.0	5.8	58.6	29.6
	女性20-29歳	1790	5.3	5.7	62.0	27.1
	女性30-39歳	1770	4.3	6.3	66.5	22.9
	女性40-49歳	1792	5.3	5.7	64.9	24.1
	女性50-59歳	1772	5.9	5.9	65.7	22.5
	女性60-74歳	1775	5.1	7.9	65.2	21.7

平和観の類型別・憲法改正への反応

● 平和観の類型別にみると、憲法改正については積極的平和観(広い・積極)では賛成が多く、消極的平和観(狭い・消極)では反対の方が多くなっている。ただし、積極的平和観でも9条については賛成の割合がやや低下している。

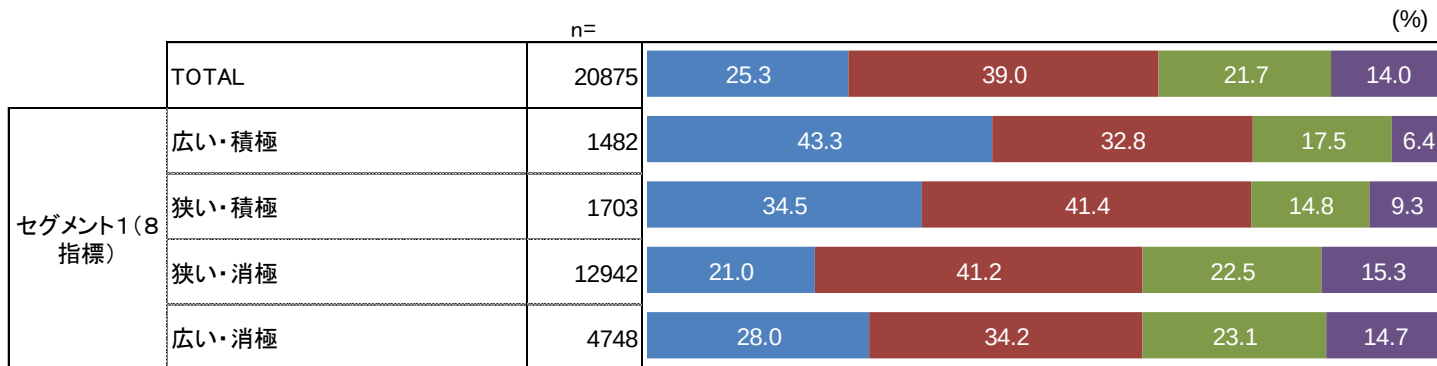
表頭: Q4 あなたは、今の憲法を改正する必要があると思いますか。それとも改正する必要はないと思いますか。

■ 改正する必要があると思う ■ 改正する必要はないと思う ■ どちらともいえない ■ わからない



表頭: Q5 あなたは、今の憲法9条を改正する必要があると思いますか。それとも改正する必要はないと思いますか。

■ 改正する必要があると思う ■ 改正する必要はないと思う ■ どちらともいえない ■ わからない





本調査結果

回答者属性

●本調査の対象者は、スクリーニング調査結果にて積極的平和観(広い・積極)、消極的平和観(狭い・消極)と分類された人について、それぞれ性別年齢構成比をほぼ均等に回収した。

表頭: * 性年代

■ 男性15-19歳 ■ 男性20-29歳 ■ 男性30-39歳 ■ 男性40-49歳 ■ 男性50-59歳 ■ 男性60歳以上
 ■ 女性15-19歳 ■ 女性20-29歳 ■ 女性30-39歳 ■ 女性40-49歳 ■ 女性50-59歳 ■ 女性60歳以上

		n=	(%)											
* 積極的／消極的	TOTAL	1273	6.8	8.8	7.9	8.4	8.6	8.3	8.0	8.6	8.7	8.6	8.6	8.6
	積極的平和観	631	5.9	9.2	8.1	8.6	8.6	8.6	7.9	8.4	8.7	8.6	8.9	8.7
	消極的平和観	642	7.8	8.4	7.8	8.3	8.6	8.1	8.1	8.7	8.7	8.6	8.4	8.6

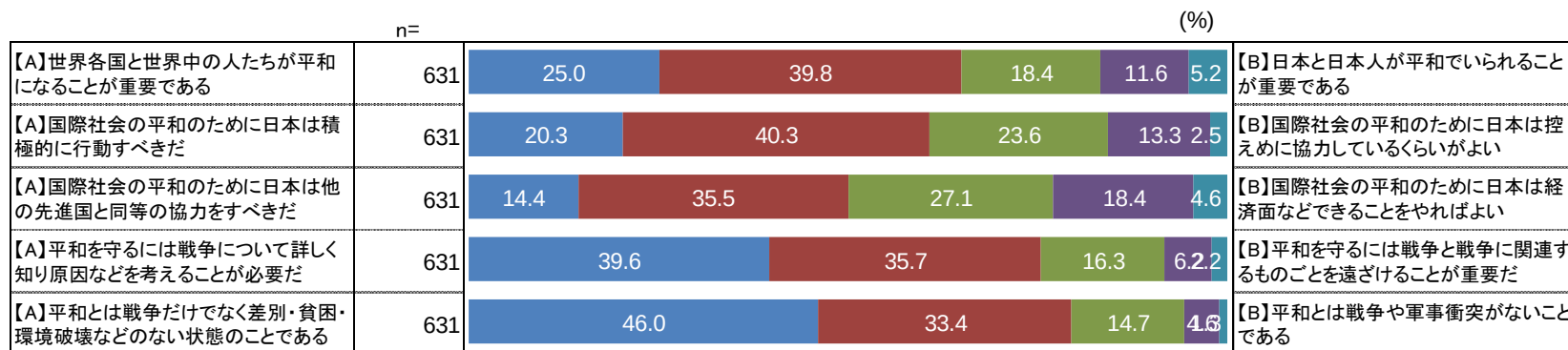
平和観(日本国憲法前文掲示)

●積極的平和観の方が【A】に近い意見の人が多い。特に、積極的平和観と消極的平和観で差が大きいのが「平和を守るには戦争について詳しく知り原因などを考えることが必要だ」である。

表頭: Q2 あなたのお気持ちは、次のそれぞれの項目について、A・Bのどちらに近いですか。

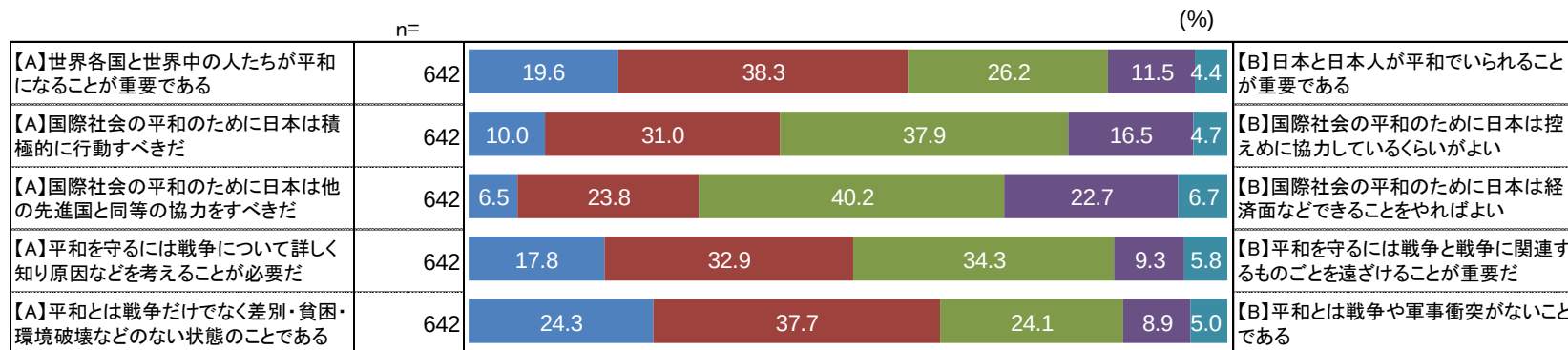
多重1: * 積極的／消極的:積極的平和観

■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い



多重1: * 積極的／消極的:消極的平和観

■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

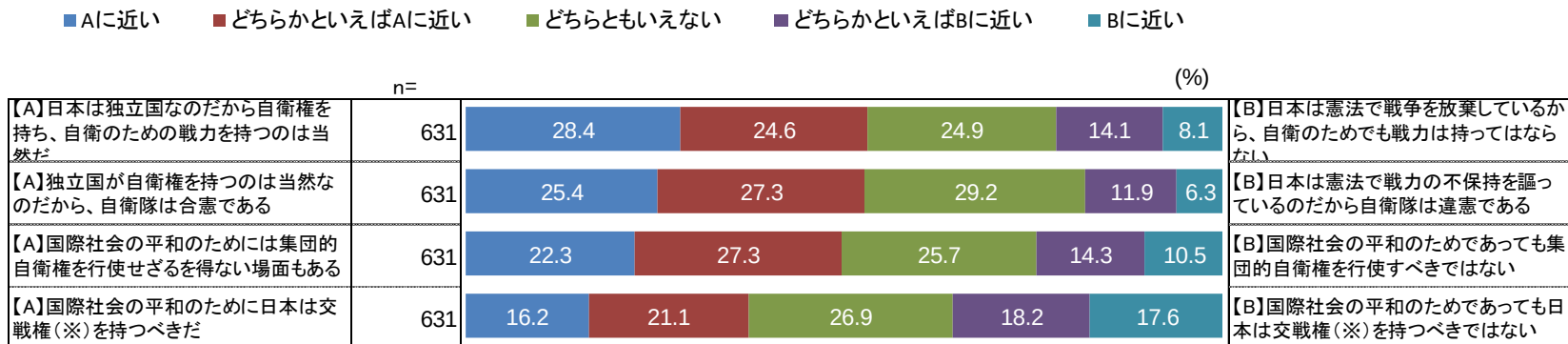


交戦権・自衛権への考え(憲法9条及び説明文揭示)

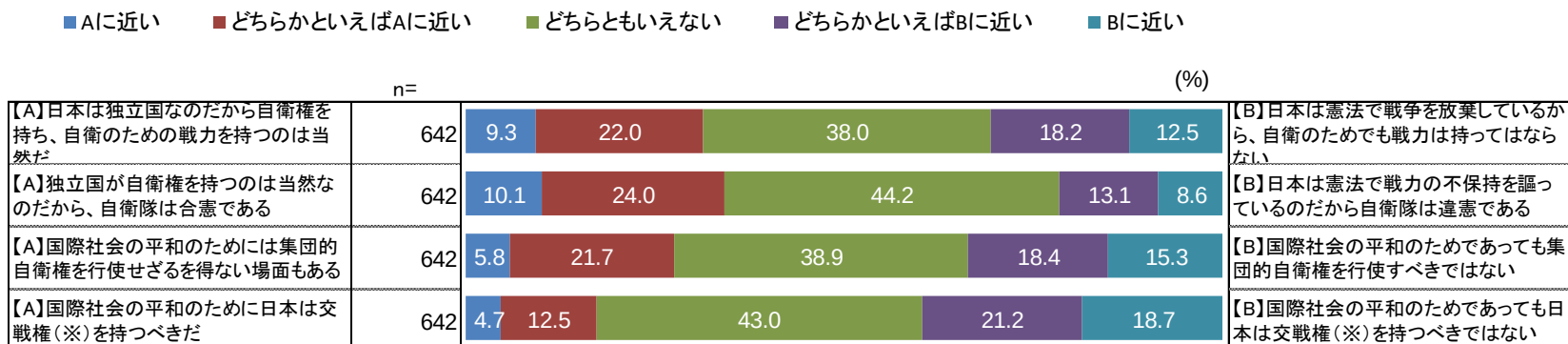
- 積極的平和観の方が【A】に近い意見の人が多い。ただし、『交戦権』については、積極的平和観でも持つべきか持たざるべきかで意見が割れている。

表頭: Q3 あなたのお気持ちは、次のそれぞれの項目について、A・Bのどちらに近いですか。

多重1: * 積極的／消極的:積極的平和観



多重1: * 積極的／消極的:消極的平和観

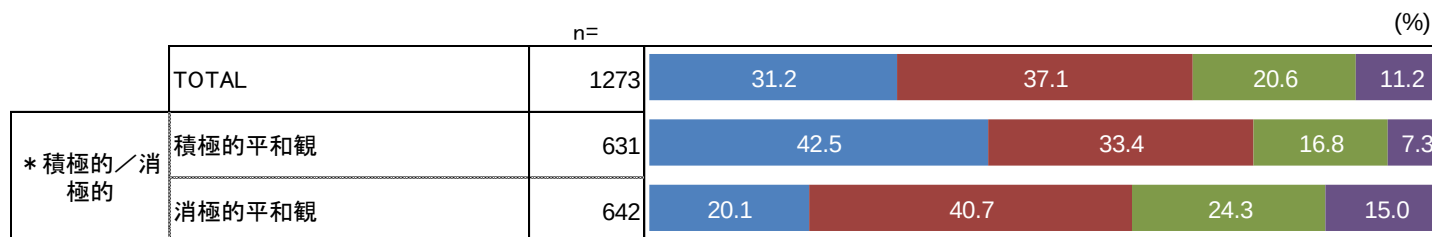


憲法改正への考え

- 憲法改正については、積極的平和観は賛成の方が、消極的平和観は反対の方が多くなっている。

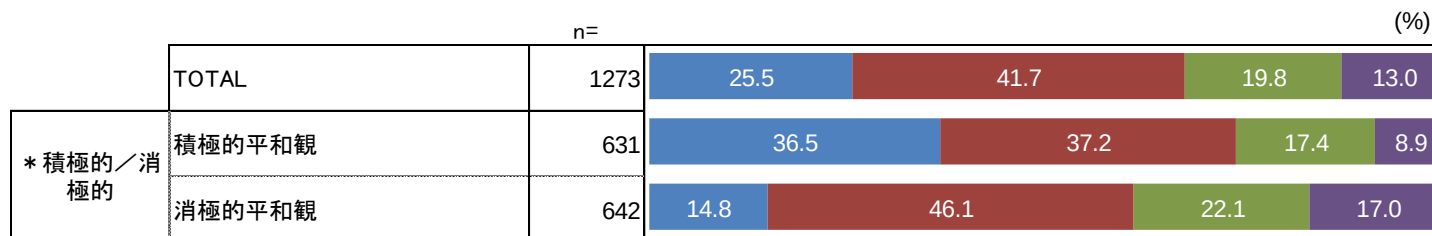
表頭: Q4 あなたは、今の憲法を改正する必要があると思いますか。それとも改正する必要はないと思いますか。

■ 改正する必要があると思う ■ 改正する必要はないと思う ■ どちらともいえない ■ わからない



表頭: Q6 あなたは、今の憲法9条を改正する必要があると思いますか。それとも改正する必要はないと思いますか。

■ 改正する必要があると思う ■ 改正する必要はないと思う ■ どちらともいえない ■ わからない



憲法改正の賛否の理由、改正のポイント(OA)

- 憲法改正への賛成理由としては「今の時代や情勢に合わないから」が比較的多く、改正ポイントとしては「自衛権や自衛隊を明記する」が多い。
- 反対理由としては、「戦争につながる可能性があるから」が比較的多い。

<憲法改正への賛否の理由>

賛成	397s
(主な理由)	
今の時代や情勢に合わないから	134s
自衛のため・軍隊をきちんと位置付けるため	62s
解釈で運用するには無理があるから	34s
アメリカに押し付けられた憲法だから	33s
中国等の脅威を感じるから	25s
平和を守るため・国際社会での役割を果たすため	20s
アメリカに頼ってばかりではいけないから	14s

反対	472s
(主な理由)	
戦争につながる可能性があるから	114s
今のままで特に問題ないから	74s
今の憲法があるから平和が維持できたから	74s
今の憲法は世界に誇れるものだから	42s

<改正するポイント(賛成のみ)>

回答件数	325s
(主な意見)	
自衛権や自衛隊を明記する	72s
憲法9条を改正すべき	31s
戦力や軍隊を保持できるようにする	28s
交戦権の放棄を改正する	9s
集団的自衛権が行使できるようにする	7s

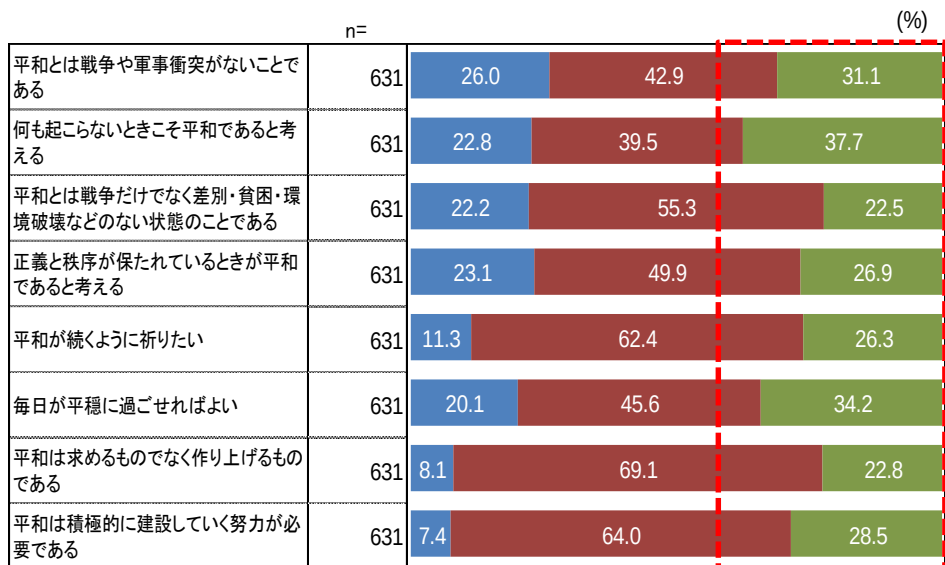
平和観の変化(SCR→本調査)

●消極的平和観の場合、憲法や自衛権・交戦権の説明などを付した本調査を経て、平和の捉え方が広く変化した人が多い(単に戦争や軍事衝突だけでない)。積極的平和観の場合、情報検討が深まり、より慎重な態度への変化しているのではないか。

頁: 平和観の変化

重1: * 積極的／消極的:積極的平和観

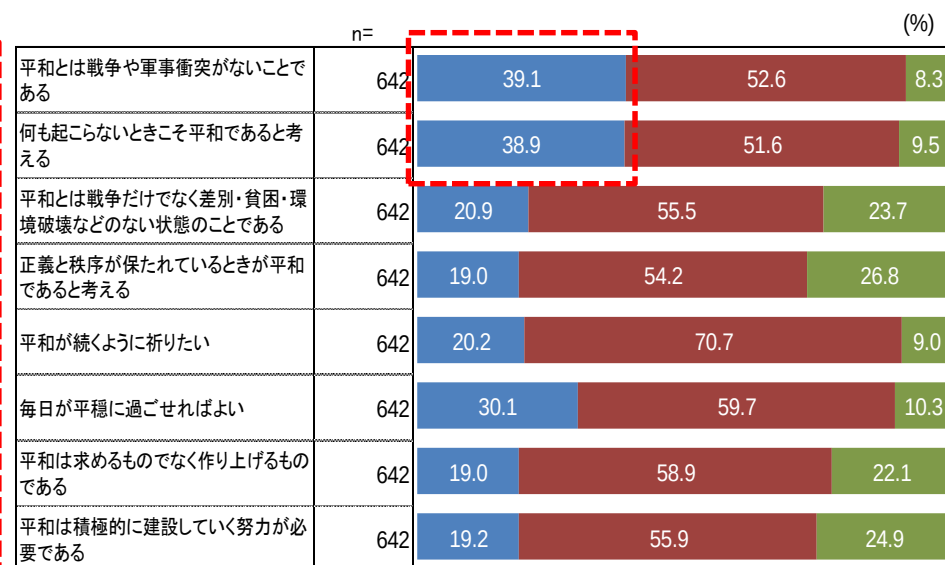
■ 積極的になった ■ 変わらない ■ 消極的になった



頁: 平和観の変化

重1: * 積極的／消極的:消極的平和観

■ 積極的になった ■ 変わらない ■ 消極的になった

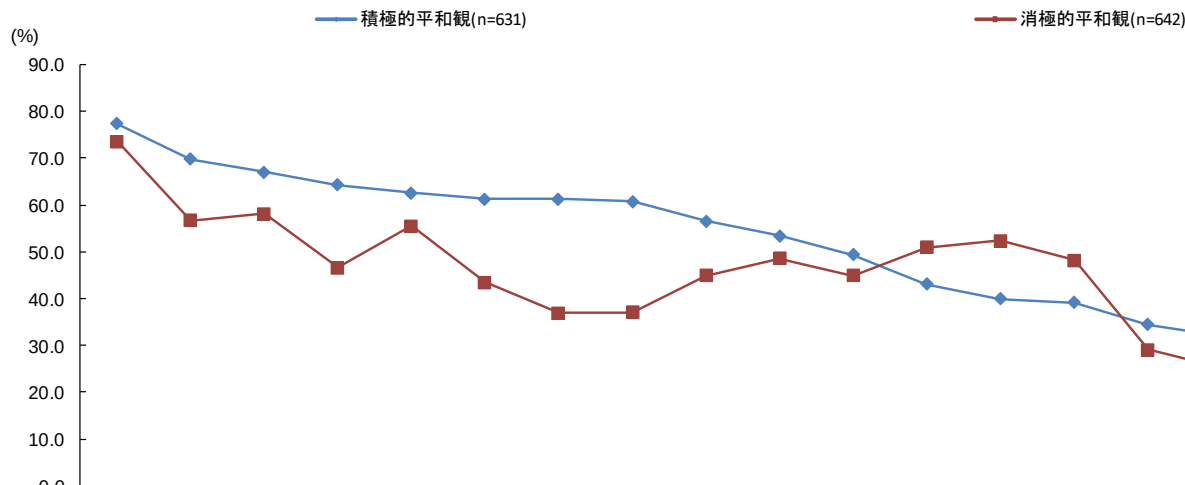


※SCR調査時の回答よりも【A】に近く変化した者を「積極的になった」【A】から離れた者を「消極的になった」として集計

背景にある価値観(Q1)

- 積極的平和観は「戦争が起きた原因や構造に興味がある」「思想や文学、哲学などは社会にとって欠くことのできない大切なものである」など垂直的思考の傾向が強く、消極的平和観は水平的思考の傾向が強い。

表頭: * Q1 次のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近いものをお答えください。(回答は1つ)



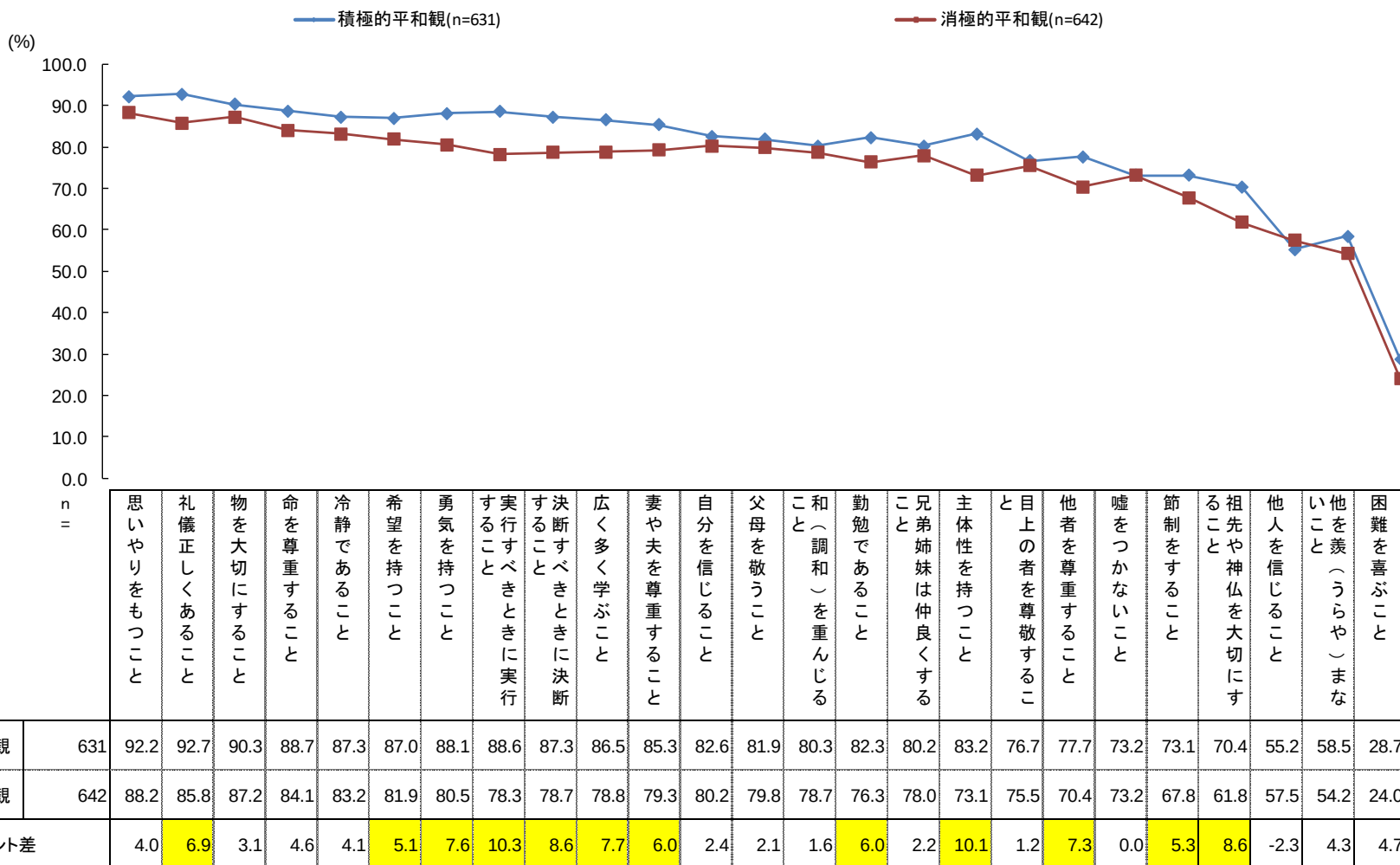
			人間観																			
* 積極的／消極的	積極的平和観	631	77.3	69.7	67.0	64.2	62.6	61.2	61.2	60.7	56.6	53.4	49.4	43.1	39.9	39.1	34.4	32.0	23.6	20.6	19.0	13.0
	消極的平和観	642	73.5	56.7	58.1	46.6	55.5	43.5	36.9	37.1	44.9	48.6	44.9	50.9	52.3	48.1	29.1	25.2	33.0	26.9	10.7	11.4
積極—消極のポイント差			3.8	13.0	8.9	17.6	7.1	17.7	24.3	23.6	11.7	4.8	4.5	-7.8	-12.4	-9.0	5.3	6.8	-9.4	-6.3	8.3	1.6
			人間観	内向的	人間観	自然観	内向的	垂直的	垂直的	垂直的	現実的	人間観	自然観	理想的	水平的	人間観	情緒的	理性的	水平的	水平的	宗教観	自然観

人間観 内向的 人間観 自然観 内向的 垂直的 垂直的 垂直的 現実的 人間観 自然観 理想的 水平的 人間観 情緒的 理性的 水平的 水平的 宗教観 自然観

倫理観

- 積極的平和観の方が倫理意識はやや高い。特に「実行すべきときに実行すること」「主体性を持つこと」が消極的平和観より多い。

表頭: * Q9 以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。



日本人意識

- 積極的平和観は「伝統的なもの、歴史あるものを好む」や「暮らしの中に自然を取り入れるのを好む」「小さなものに美しさを感じる」「良い点を真似たり学んだりすることが得意である」「筋道や道理を重視する」「使命感、責任感が強い」などが消極的平和観より高い。

表頭: * Q10 以下には日本の国民性や日本人らしさを表すものが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

